



新春シンポジウム YOUTUBE LIVE 配信

「臨床宗教師・臨床傾聴士研修の反省と挑戦」

日時 2022 年 1 月 19 日(水)午後 5 時 45 分～7 時 30 分

主催 世界仏教文化研究センター応用研究部門

人間・科学・宗教オープンリサーチセンター

講師 谷山洋三氏（東北大学文学部教授・龍谷大学大学院実践真宗学研究科アドバイザーボード）

演題 「臨床宗教師の現状と近未来」

ドキュメンタリーフィルム上映

「臨床宗教師・臨床傾聴士研修で学んだ物語 Episode 8」

製作 鍋島直樹（龍谷大学文学部教授・臨床宗教師・臨床傾聴士研修指導）

2021 年度臨床宗教師研修生 大西、城、姜、西井、保々、古谷、橋本

実践真宗学研究科科長 那須英勝教授

実践真宗学科臨床宗教師・臨床傾聴士研修指導 森田敬史教授、打本弘祐准教授

※参加申込 ryukoku.jissen@gmail.com まで（必ずご所属、お名前を明記してお申し込み下さい）

YOUTUBE 開催 URL <https://youtu.be/56nonE5KQ14> 担当 伊藤顕慈先生

メッセージ

COVID-19 pandemic の中、感染防止対策を遵守して学びあう忍耐の日々でした。本研修は困難の中で、東日本大震災ご遺族とのオンライン傾聴、広島被爆寺院、あそかビハラー病院、高齢者総合福祉施設常清の里での現地実習、神戸赤十字病院での実習を開催できました。院長、施設長、住職らのご温情のおかげです。深く御礼申し上げます。

東北大学文学部の谷山洋三教授は、京都の龍谷大学にお越しくださり、スピリチュアルケアと宗教的ケアの姿勢や倫理について講義し、会話記録検討会を打本先生、森田先生と連携して行い、院生の声に耳を傾けて、温かく応答してくださいました。ドキュメンタリーフィルムの中で、先生と研修生の声を拾いました。これはドラマではありません。悩みながら学びあった真実です。臨床宗教師・臨床傾聴士の役割を見つめ直します。摂心光常照護という親鸞の教えが示すように、仏さまはすべてのものをいつも照らし護っています。亡き人と共に、皆様と共に歩んでまいりたいと思います。鍋島直樹

日程

総司会 MI 望月さん（前半）・MI 米田さん（後半）

6 時 開会の辞 森田敬史（龍谷大学文学部教授）「2022 年度募集要項」

6 時 05 分～35 分 講演 1 谷山洋三氏（東北大学文学部教授）

「臨床宗教師の現状と近未来」

6 時 35 分～40 分 質疑 M2 城さん × 応答 谷山洋三先生

6 時 40 分～7 時 10 分 講演 2 鍋島直樹（龍谷大学文学部教授）

ドキュメンタリー「臨床宗教師・臨床傾聴士研修で学んだ物語 episode 8」上映（約 30 分）

7 時 10 分～7 時 25 分 VOICE 進行 森田敬史（龍谷大学文学部教授）

感想と夢 M2 大西さん、M2 保々さん、M3 姜さん（各 2 分）

アドバイザーボード 谷山先生の助言（約 5 分）

7 時 25 分～30 分 謝辞 那須英勝氏（龍谷大学文学部教授・実践真宗学研究科科長）



高齢者総合福祉施設 常清の里にて



あそかビハーラ病院緩和ケア施設にて



広島被爆寺院 超覚寺にて



広島原爆死没者追悼